

ふれあいネットワーク



社協

まつもと



長年にわたるご尽力に感謝をこめて

平成20年度松本市社会福祉大会において、本市の社会福祉向上のためにご尽力いただいた個人40名と12団体の方々を、その功績をたたえ、表彰いたしました。

- 松本市社会福祉大会から…………… 2 P
- 災害に備えて
- 梓川地区介護予防教室…………… 3 P
- 在宅介護者の集い参加者募集
- 長野県「介護の日」のお知らせ
- ボランティア情報「こてまり」…… 4～5 P
- 平成20年度共同募金について…………… 6 P
- 育児ママヘルプサービスのご案内



発行 社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 電話 27-2000
編集 社協まつもと編集委員会 FAX 27-2239
E-mail: syakyom@avis.ne.jp http://www.syakyo-matsumoto.or.jp

私にもできる安全・安心な地域づくり

「青とよう、地域の底力」

松本市社会福祉大会から

平成二十年年度の松本市社会福祉大会が七月二十七日、約八百名の参加を得て音楽文化ホールで開催されました。



講演に聞き入る参加者

大会では社会福祉事業に功労のあつた方々の表彰を行いました。続いて前宮城県知事で慶応義塾大学総合政策学部教授の浅野史郎さんに「二十一世紀の地域福祉を考える」と題して講演をいただきました。

加者は地域での支え合い、連携の重要性を実感していました。
☆浅野史郎先生の講演

(要旨)

・地域福祉を進めるキーワードは、「地域の底力」です。
・地域福祉は例えれば「海」です。

障害のある人も高齢の人も、泳ぎが得意でない人も、皆が海水浴を楽しめるようにする。そのために、浮き輪を使ったり救助員のように泳げる人が支えることで、泳ぐ楽しさを味わってもらうことが大事。これが地域福祉です。

・福祉の基本は、本人(当事者)のためにどうしたらよいか、というところがポイント。

普通の場所(地域)で普通の生活をしたと願っている、自分では話せない障害のある方の心の声を施設の職



ユーモアを交えて語る浅野先生

員が聞き、施設から地域で暮らすことに転換が図られた事例があります。

・ある地域に、障害のある方が通う事業所を作ろうとした時に、最初は反対された。あきらめずに地域に入り説明するうちに賛同者が増え、今では小中学生を含め、たくさんの方がかわっている。自分たちができることは何かを考えているうちに、地域の底力がついたという事です。

・地域福祉は、行政・社協、市民が一緒になって取り組んでいくもの。頑張ってください。

災害への備え、日頃から点検を

9月1日は「防災の日」でした。これは、1923年(大正12年)のこの日に起きた関東大震災の教訓を忘れない、という意味をこめて制定されたものです。

近年、13年前の阪神淡路大震災を始めとして、国の内外で大規模災害が数多く発生しています。松本市も大規模地震の発生確率が高いと言われていています。大規模災害が発生した場合、*

現金 通帳、免許証や保険証のコピー 非常食品3日分 水



救急用品と常備薬 生活用品 懐中電灯 ラジオ



*公的機関による支援体制が整うまで、しばらく時間がかかることが予想されます。

そこで「自らの命は自らで守り、自らの地域はみんなで守る」を基本に、最低限必要な水・食料などを備えましょう。

松本市社会福祉協議会では、非常持ち出し品の紹介や防災マップづくりの出前講座を行なっていますので、ご利用ください。





世代間交流から生まれたやさしさ ～梓川小4年3組と高齢者との交流～



ほほえみいっぱい交流

あるグループの児童は、高齢者と打ちとけたところで肩たたきをして、やさしく接するほほましい姿がみられました。核家族の多い中、子供と接する機会の少ない参加者にとって、良い交流の場となりました。

担任の松平先生は「子供同士で考えた思いやりが形として見え、今回の交流によって年齢の違う人と接するにはどうしたらよいか、身をもって体験することができて良かった」と2回目以降の児童の企画と、地域の高齢者との交流に期待を寄せていました。

梓川小学校4年3組（松平寛子教諭・32名）では、児童自らが企画して、総合学習の時間に介護予防教室に参加する地区内の高齢者と交流を行いました。

第1回目は、地区のボランティアも加わり参加者と児童が6つのグループに分れて自己紹介のあと、学校での勉強の様子や行事などの話をしたり、紙ふうせんやゴムまり遊びを楽しみました。

参加した高齢者はいつも以上に体を動かし、童心に戻って児童とともにうれしそうに童謡を歌ったり笑顔の絶えないひとときを過ごしていました。



思いやりの気持ちを表現

介護者の集い参加者募集

- ◇対象者 日頃、在宅で要介護高齢者の介護をされている松本市在住の方。
※ 原則、1世帯について1名の参加、また1人1コースのみの参加となります。申し込み多数の場合、新規の参加者が優先となります。定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ◇参加費 日帰り 1,000円 1泊2日 5,000円
- ◇申し込み・問い合わせ 松本市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎25-7311

コース	実施日	場所	募集締切日	定員
B	10/17(金)	諏訪市上諏訪温泉	9/26(金)	25名
C	11/13(木)~14(金)	石川県和倉温泉	10/23(木)	35名
D	2/20(金)	美ヶ原温泉	1/30(金)	25名

※Aコースの募集は、終了しました。



「介護の日」制定記念イベントの開催

地域で誰もが介護について理解し安心して暮らせるために、介護や福祉に関する情報提供やイベント等を開催いたします。

- ◇介護の日 11月11日『いい日、いい日』
- ◇イベント日時 平成20年11月11日(火) 午前10時
- ◇会場 長野県松本文化会館（松本市水汲69-2 ☎34-7100）
- ◇イベントの内容
 - ・特別講演 聖マリアンナ医科大学名誉教授 長谷川和夫先生
 - ・記念講演 諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實先生
 - ・介護相談、福祉相談他 ・福祉の職場説明会、就職・就業相談他 ・福祉機器、介護用品等の展示
- ◇申し込み・問い合わせ ・社会福祉法人長野県社会福祉協議会・長野県福祉人材研修センター内 実行委員会事務局



「こてまり」はこんな情報を発信しています！

- ・ボランティア活動についての情報
- ・活動者、団体の紹介
- ・講習会や行事などの紹介

<問い合わせ/申し込み>

松本市社会福祉協議会内ボランティアセンター
TEL(0263)25-7311 FAX(0263)27-2239

ボランティア情報
こてまり

ボランティア活動紹介

理美容師のたまごによる
メイク&マッサージ ボランティア

7月23日(水)・24日(木)松本理容美容学校の学生さんが、松南地区福祉ひろばで高齢者等を対象にしたメイク、マッサージ、ツメの手入れなどのボランティア活動を行いました。腕前はすでにプロ級で、将来が楽しみです。参加された方は、普段なかなか体験できないサービスを楽しみながら、理美容師のたまごと交流していました。



本郷地区子ども会若獅子太鼓

8月5日(火)本郷地区子ども会若獅子太鼓が美ヶ原敬老園の夏祭り開会式で、腕前を披露しました。

本郷地区子ども会若獅子太鼓は、浅間温泉火炎太鼓のジュニアチームとして発足し現在、代表の遠山雄三さんの指導で、43名の小学生が週1回の練習を行ない、松本城太鼓まつりに出演したり、市内の福祉施設を訪問し「元気」をプレゼントしています。



エコキャップ運動実施中！ ペットボトルキャップの再利用にご協力ください

オゾン層の破壊や熱帯雨林の伐採などによる大規模災害などが頻繁に発生していますが、これは地球温暖化による環境問題が原因だと言われています。そこで、地球温暖化を少しでも防ぐために、誰にでも簡単にできるちょっとした環境保護活動を実践してみませんか！

『エコキャップ運動』とは、ペットボトルキャップを集めて、リサイクル業者に引き取ってもらい、その代金をワクチンに代えてユニセフを通じ開発途上国で暮らす子供たちに送るものです。

※ペットボトルキャップは、粉碎後廃材と混ぜ合わせることで、建築資材として活用されます。このことが、木材伐採の減量につながり、地球温暖化等の防止になります。

※ペットボトルキャップ400個(1kg)で10円になります。

◎ワクチン単価の例

ワクチン名	1人分単価
B C G	約7円
DPT(ジフテリア・百日咳・破傷風)	約9円
ポリオ	約20円
はしか	約95円

◎注意事項

☆清涼飲料水のボトルキャップのみが対象
(しょうゆ、酢、みりん等は対象外)



収集方法等問い合わせ先

松本市社会福祉協議会
ボランティアセンター TEL 25-7311

(1\$: 120円換算) ユニセフ・サプライティビジョンによる概算

ボランティア募集

インフォメーションボランティア募集

松本病院では、外来インフォメーションのボランティアを募集します。詳細は松本病院管理課へお問い合わせください。

☆ボランティア活動実施場所

- ・まつもと医療センター松本病院
松本市芳川村井町1209 TEL 58-4567
- ・まつもと医療センター中信松本病院
松本市大字寿豊丘811 TEL 58-3121



問い合わせ

独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター
松本病院管理課 TEL 58-4567

高校生ボランティア研究集会

長野県社会福祉協議会では、高校生ボランティア研究集会を、平成21年1月24日～25日に辰野町で開催します。ちょうど30回目となる今回の集会は『高校生を主役に』をテーマに、ボランティア活動に関わっている高校生もそうでない高校生も、高校生なら誰でも参加できる集会を行ないます。現在、企画運営スタッフを募集しています。

多くの高校生の参加をお待ちしています！

問い合わせ

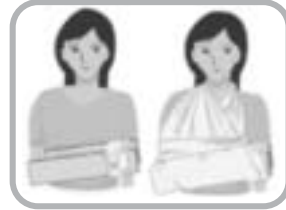
長野県社会福祉協議会
TEL 026-226-1882
FAX 026-291-5180 E-mail: vcenter@nsyakyu.or.jp



日赤救急法救急員養成講習会 (松本会場)

私たちの身のまわりでは、思わぬ病気や交通事故、災害が多発するようになってきています。いつ自分の身に襲いかかってくるかわかりません。事故を未然に防止し、正しい応急手当の知識と技術を身につけ、実践できるようになることが赤十字救急法の目的です。皆様に健康で安全な生活を送っていただけるように、救急法講習会を開催します。

- ・対象 満15歳以上で全日程参加できる方 25名(先着)
- ・日時 9/28(日)・10/4(土)・10/5(日) 午前9時～午後4時30分
- ・場所 松本市総合社会福祉センター3階(松本市双葉4番16号)
- ・内容 救急法概論、心肺蘇生法、AED、止血、包帯法等学科と実技
- ・持ち物 筆記用具、実技のできる服装
- ・参加費 3,000円(教材、保険)初日に必要



申し込み・問い合わせ 日赤松本市地区事務局 TEL25-7311 FAX27-2239
詳細は日赤長野県支部 URL <http://www.nagano.jrc.or.jp>を参照

団塊世代の料理教室

松本市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、団塊の世代の男性を対象とした料理教室を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています！

- ・日時 11/22(土)・12/6(土)・12/20(土) 午前9時～午後1時頃
- ・場所 なんなんひろば(松本市芳野4番1号)
- ・内容 家で簡単にできる一品料理、正月料理等
- ・講師 水野 尚子先生
- ・定員 20名(先着)
- ・参加費 実費



昨年の調理例と講座の様子

申し込み・問い合わせ 松本市社会福祉協議会
ボランティアセンター TEL 25-7311

